



消防庁舎が新しくなります！

現消防庁舎の耐震性の問題、施設及び設備の老朽化などをうけ、新しい消防庁舎を鹿角警察署の西側に建設することになりました。消防救急無線のデジタル化と併せて平成27年8月の運用を予定しています。

新庁舎は、火災や救急をはじめ、各種災害に迅速に対応できる新たな防災拠点として、安全性を備えた設計となっており、皆様により一層の安全、安心を発信できる消防庁舎を目指しております。

また、現庁舎は解体され、救急車1台と職員4名程度を配置した南出張所（仮称）として生まれ変わります。

※訓練終了後の午前中に、
消防車による防火パレードを行います。

※火災予防週間中、
7時と19時に
サイレン又は警鐘が鳴ります。
火災と間違わないようにご注意ください。

①日時…平成26年4月6日(日)6時
②場所…鹿角市・大湯地区市民センター
小坂町・小坂小中学校

消防団による火災想定訓練

暖かくなってくるこの季節は、火の取扱いに対する注意心が緩みがちになります。また、空気が乾燥し風の強い日が多いことから火災が発生しやすくなります。
火の取扱いには十分注意しましょう。

(全国統一防火標語)
消すまでは
心の警報
ONのまま

春の火災予防運動
平成26年4月6日(日)
～4月12日(土)

消防 鹿角

第三十六号 平成二十六年 春夏号
編集・発行… 鹿角広域行政組合消防本部・消防署
秋田県消防協会鹿角支部

鹿角広域行政組合消防本部管内 出動件数	
平成25年1月～平成25年12月末 総出動件数 1583件	
①火災	40件
②救急	1346件
③救助	51件
④自然災害	38件
⑤遭難捜索	7件
⑥その他	101件

今年もありがとう! 除雪ボランティア

昨年引き続き、花輪第一中学校の生徒さんに消防水利の除雪をしていただきました。除雪ボランティアとしての取り組みで、雪にすっぽりと埋まった消火栓などを汗をかきながら一生懸命掘り出してくれました。今年も例年に比べると積雪の少ない冬でしたが、もしもの時に備えて除雪をしていただいた住民の皆様にもあわせて感謝を申しあげます。

鹿角に来ます! 地震体験車

秋田県では、防災教育の充実・強化を図るため地震体験車を導入しました。震度7までの地震や、日本海中部地震の揺れなどを再現できます。鹿角管内には、六月に小坂町の「アカシアまつり」、九月に鹿角市の「かつの元氣フェスタ」で登場します。いざというときに何ができるのか、この機会に是非体験してみたいかがでしょうか。

消防通信 龍吐水 りゅうどすい

鹿角市消防団の新車両

鹿角市消防団第9分団第2部（八幡平湯瀬地区）のポンプ車を更新しました。従来のポンプ車に比べ水を吸い上げる速度が向上し、消防団員が迅速に活動できるよう設計されています。

消防職員意見発表秋田県大会

2月14日、秋田ビューホテルにおいて「第37回消防職員意見発表秋田県大会」が行われ、高田陽平副士長が出席しました。昨年の豪雨災害を教訓に「防災意識向上のために」と題して、圏民を防災指導員として養成することを提案。命を守る知識を身につけてほしいと訴えました。

災害情報メール配信しています

鹿角市、小坂町で発生した災害情報を携帯電話やパソコンにeメールで配信しています。登録のしかたは市・町のメールアドレスへ空メールを送信するだけ！返信されたメールに記載されたURLへ接続し、希望する情報をチェックして登録完了です。氏名や連絡先を入力する必要はありません。右のQRコードでもURLを取得できます。詳しくは、鹿角市・小坂町のホームページをご覧ください。

メール登録用QRコード

鹿角市

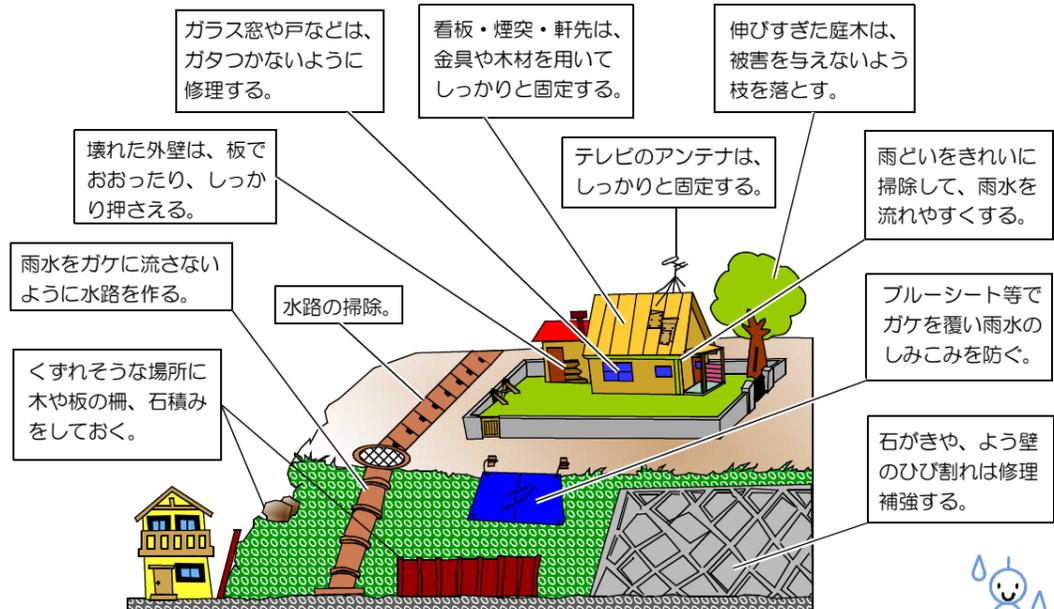
小坂町

・消防団員の方は消防署でも登録できます。
※消防団員の方が登録する際は、消防署（23-5601）へご連絡ください。

情報配信メール登録用eメールアドレス
鹿角市：e-kazuno@xpressmail.jp 小坂町：e-kosaka@xpressmail.jp

大雨・強風に備えて

大雨や強風は、地震と同じく時によっては大きな被害をもたらします。昨年の八月九日に鹿角でも過去に経験したことがないほどの雨が降り、各地区で災害が頻繁に発生しました。地震の備えと同じように、日頃から風水害に対する備えをして、被害を最小限に食い止めるようにしましょう。



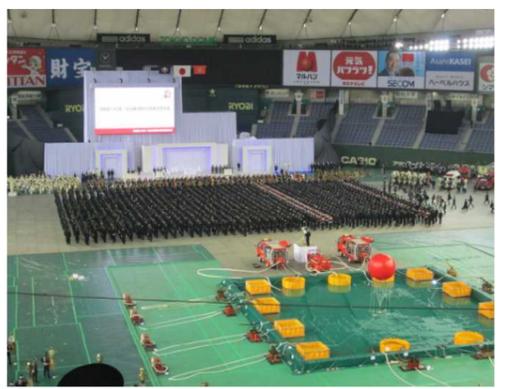
水害に備えて

いざというとき、土のうが間に合わない場合に、簡易的にできる方法を紹介します。あくまでも、小規模な水害で、水深の浅い初期段階に行うものです。

〈プランターなど〉
家庭菜園などで使うプランターに、土を入れて繋げたものをレジャーシートで巻き込んで使用します。また、プランターの代わりにポリタンクに水を入れて使う方法もあります。

〈木の板〉
出入り口の前に長めの板などを使用して、浸水を防ぎます。

消防団120年 自治体消防65周年



秋田県消防協会鹿角支部では、記念事業として小学校六年生を対象に防火標語を募集しました。最優秀賞一名、優秀賞三名が鹿角市・小坂町からそれぞれ選ばれ、一月四日に行われた消防出初め式で表彰されました。

昨年は、消防団の前身である「消防組」が明治時代に誕生してから一二〇周年、同じく自治体消防が発足してから六五周年でした。これを記念して一月二五日、東京ドームを会場に記念大会が開催されました。「消防 その愛と力」をテーマに全国から三万七千人が集まり、天皇皇后陛下のご臨席のもと、東日本大震災などで殉職した消防職団員に対し黙祷が行われ、消防活動に貢献した個人・団体への表彰が行われました。続いて「日本消防の歩みと展望」と題し、新旧消防ポンプによる放水実演や、大地震を想定した救助救急訓練が行われ、さらにはアトラクションとして、消防音楽隊や幼年消防クラブ鼓笛隊の演奏、アイドルグループによる復興支援ソング、布施明さんの歌の披露などが行われました。秋田県消防協会鹿角支部からも、消防職団員三四名が参加しました。



最優秀賞

鹿角市 「もう一度 火もと確認 合言葉」
小坂町 花輪小学校六年 石井華瑛さん
火のこわさ 知って行動 防ぐ火事
小坂小学校六年 成田葉太さん

ことしの夏は・・・?

「ここ数年、暑い夏が続いています。熱中症対策は万全ですか?」「去年、大丈夫だったから・・・」と油断しないで、しっかりとした対策を取って楽しい夏を過ごしましょう。

〈熱中症の初期症状〉
・体がだるい。
・吐き気や頭痛がする。
・頭がぼーっとする。

〈危険です!〉
・多量の発汗が止まる。
・けいれんがある。
・言動がおかしい。
・皮膚が冷たく感じる。

〈対処方法〉
・日陰やクーラーの効いた室内に避難する。
・服を脱がせ風を当てましょう。汗が出ていなければ、水で体を濡らすと効果的!
・太い血管の近くを冷やす。(首や脇の下)
・体からは水分だけでなく、塩分も失われているのでスポーツドリンクや、経口補水液を飲む。

こまめな休憩、水分と塩分の補給を!
「おかしい?」と思ったらすぐに救急車を!

救急救命士が行う 処置が拡大されます!



心肺停止前の重症患者(一五歳以上)を対象に救命率向上と後遺症の軽減を目的として、次の行為が拡大されます。四月一日から運用されます。

① 低血糖性の意識障害が疑われる患者に対して、血糖値測定を行い、低血糖が確認された場合は、ブドウ糖溶液を投与します。

② 血圧が低下し、心臓停止状態となる危険性がある患者や、重いものに長時間挟まれて血液のめぐりが悪くなっている患者に対し点滴を行います。

いずれの行為も救急救命士が所定の講習を修了し、医師の指示を受けて受けて、処置を行います。

遭難に注意!



山菜採りによる遭難事故が毎年発生しています。絶対に迷わないという過信は持たず、次のことに注意しましょう。

〈入山前〉
◆家族に行き先や帰宅時間を伝える。
◆事前に天候を確認し、悪天候時は入らない。
◆目立つ服装をし、寒さ対策を万全にする。(赤や黄、白などの服装が目立ちます!)
◆水や食料、持病の薬を持つ。
◆携帯電話、ライター、発煙筒などを持つ。

〈入山時〉
◆一人で入山しない。日没前に下山する。
◆仲間同士で、声を掛け合いながら行動する。
◆大木などの目標物で常に位置を確認する。
◆自分の体力や体調に合わせ無理はしない。
◆崖や急斜面など、危険な場所は避ける。

〈迷ったら・・・〉
◆むやみに動き回らず、落ち着いて行動する。
◆呼びかけなどが聞こえたら、大きな音を出す。(笛が便利)
◆ヘリコプターの音が聞こえたら、広い場所でタオルなどを振って合図をする。

山火事



山火事は燃え広がるスピードが速く、消火水の確保や機材の搬入が難しい場所が発生することが多いため、消火活動が大変困難となります。次のことに注意し、火事を起こさないようにしましょう。

◆枯れ草など燃えやすい物の近くでたき火をしない。
◆たき火から離れる時は、完全に火を消す。
◆強風・乾燥時は、たき火や火入れをしない。
◆タバコのポイ捨てはしない。
◆吸い殻は必ず消して始末する。
◆火遊びはしない、させない。